

ISBN978-4-623-07332-0  
C3036 ¥3000E



9784623073320

定価(本体3,000円+税)



1923036030003

小規模多機能ホーム読本

地域包括ケアの切り札

山口健太郎  
三浦研  
石井敏 編著



ミネルヴァ書房

# 小規模多機能ホーム読本

## 地域包括ケアの切り札

Yamaguchi Kentaro Miura Ken Ishii Satoshi  
山口健太郎・三浦研・石井敏 編著



ミネルヴァ書房

小規模多機能ホーム

# 5 きんめい

法人名：社会福祉法人 共友会 所在地：石川県加賀市 開設年月：2014年4月



外観



地域交流スペース



キッチン+カウンター

## 事業概要

小規模多機能型居宅介護

- 登録定員 : 25人
- 通い定員 : 15人
- 泊まり定員 : 6人
- 宿泊費 : 1250円/泊
- 併設機能 : 地域交流スペース

## 建築概要

- 設計 : 未来建築設計
- 敷地面積 : 676 m<sup>2</sup>
- 建築面積 : 281 m<sup>2</sup>
- 延床面積 : 242 m<sup>2</sup>
- 小規模多機能型居宅介護部分の面積 : 215 m<sup>2</sup>
- 構造 : 木造
- 階数 : 地上1階

## 運営概要

「きんめい」は石川県加賀市の金明地区に2014年4月開設されました。登録定員25人、通い定員15人、泊まり定員6人です。加賀市下10か所目となる小規模多機能型居宅介護事業所であり、社会福祉法人共友会にとっては加賀市内で4か所目となります。同法人はこれまで、北陸の豊かな住空間を活かした民家改修型の小規模多機能型居宅介護を展開してきましたが、今回が初めての新築型の事業所です。

ここでは、これから利用の対象となる「団塊の世代」をも意識した雰囲気づくりを目指しました。高齢者も多く暮らす地域で、介護保険認定を受けずに一人で暮らしている人も多数いると考えられることから、登録者だけでなく、地域住民が気軽に立ち寄れる、また関わりが持てるような場所にしたいとの思いで計画しました。

これまでの事業運営の経験から、地域の人は縁側やデッキ越しに気軽につながる事が重要だと考え、地域交流スペースとサロン（食堂・リビング）は通学路にもなる前面道路に面して設置しました。地域住民や子どもたちが気軽に立ち寄り、周辺地域の人が畑仕事の合間に休憩したりすることができる場としました。また道路面からレベル差なしに直接つながる、道路の一部を取り込んだようなテラスを設けることにより事業所と地域との垣根を取り払う工夫もしました。

## 建物概要

木造平屋のモダンな住宅らしさを感じるデザインです。周辺住宅と同色の屋根瓦を用いて、地域のなかでの連続性、一体感を意識して計画されました。隣地には脱穀所があり、脱穀の音やそれに伴う粉塵が大きく懸念されました。そのため、玄関ポーチ前にはコンクリートの防音壁を設け、また玄関には風除室を設けて気密性を高めました。さらに可能な限り開口部を東側に設けないことを前提として計画を進めました。泊まりの部屋も北・西側に寄せた配置となっています。

玄関ホールを挟んで、宿泊室ゾーンと生活ゾーンとを明確に区分して配置している点が特徴です。一人ひとりの生活や時間を求めるこれからの団塊の世代の利用者像を意識し、自己主張ができるような室構成を考えた平面計画です。宿泊室ゾーンにも小リビングを設け、落ち着いた雰囲気のなかでの滞在を可能とします。宿泊室は泊まりのニーズ増に対応すべく6室設けました。

南側には、明るく開放的なサロン、さらに和室の地域交流スペースを連続的に設けています。道路から直接地域住民を呼び込めるように意識して計画されました。十分な作業スペースを確保したオープンカウンター型のキッチン、利用者の重度化も想定したリフト付き個別浴槽など、全体を通して細かい配慮の行き届いた、事業者のこれまでの経験と想いが伝わる計画となっています。

